



# 西中だより

学校教育目標  
郷土を愛し、未来をたくましく  
生き抜く生徒の育成  
校訓：「自律」「共生」「貢献」

## 今年も西中へのご支援・ご協力をお願いします。



令和6年が始まりました。

まずは、1月1日に発生した最大震度7の能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表すとともに、被災された皆様の安全と、一日も早い復興を心からお祈りいたします。

今年の干支である「辰」という文字には、「伸びる」、「登る」というような「成功・成長」のイメージがあるそうです。今年の干支の辰にちなみ、「龍が天に昇るような勢い」で西中生が大きく成長する、素晴らしい1年となることを願っています。

3学期の始業式では、「基本的なことを徹底して続けていくこと（凡事徹底）が人間力の高まりにつながる。社会に出て活躍している人たちに共通しているのは、基本的なことを徹底する姿勢だと言われていることから、『明るくはつらつとした挨拶』、『清掃活動に熱心に取り組む』、『時間を守る』の3つの基本的なことを徹底して自分自身を成長させていってほしい」ことを話しました。



3学期も、西中職員一同、生徒たちの健やかな成長のために、生徒一人一人に寄り添いながら、全力で取り組んでまいりますので、今年もご支援・ご協力をよろしくお願い致します。また、保護者の皆様におかれましては、年末の大変お忙し中、「学校評価」へのご協力、ありがとうございました。

### 【銚子市二十歳のつどい】～二十歳を迎えられた皆様、おめでとうございます～

1月7日（日）に銚子市体育館において、「令和6年 銚子市二十歳のつどい」が行われ、市内の小中学校の校長も来賓としてお招きいただきました。

式には西中生の先輩である、五中、六中、七中の卒業生の皆様も大勢参加され、厳粛の中にも温かさが感じられる大変素晴らしい式となりました。その中で、遠藤琉花さん（七中卒）が司会、加瀬空さん（六中卒）が二十歳の抱負という大役を見事に務め、素晴らしい式に花を添えてくださいました。

以下、当日のパフレットに記載されていた、越川市長様のお言葉をご紹介します。



#### 銚子に輝く3つの光

銚子には宝物のような光があります  
夜の海を照らし見守る犬吠埼灯台  
日本一早い日の出  
屏風ヶ浦に輝く夕日  
慈悲の光、希望の光、感謝の光  
銚子に輝く3つの光は  
いつも皆さんを応援しています

二十歳を迎えられた皆様の今後の益々のご活躍をお祈りしております。

この宝物のような3つの光を受け、西中の生徒たちが、日々成長することを願っています。

